

社会科学習指導案

1 単元名

世界に歩み出した日本（全8時間）

2 単元の目標

- ・大日本帝国憲法の発布，日清・日露の戦争，条約改正，科学の発展などについて各種の資料を活用して調べ理解し，我が国の国力が充実に国際的地位が向上したことを考え，表現する。

3 単元の評価規準

| 社会的事象への 関心・意欲・態度 | 社会的な 思考・判断・表現 | 観察・資料活用 の技能 | 社会的事象について の知識・理解 |
|-----------------------------------|--|--|--|
| ①日本の国際的な地位の向上について関心を持ち，意欲的に調べている。 | ①日清・日露の戦争，条約改正，科学の発展などについて，学習問題や予想，学習計画を考え，表現している。 ②調べたことをもとに人物の考えを予想したり業績を考えたりして，根拠を示して説明している。 | ①地図や年表，想像図などの資料を活用して，日清・日露の戦争，条約改正，科学の発展などについて，必要な情報を集め，読み取っている。 ②調べたことを地図や年表，図表や作品などに整理してまとめている。 | ①日清・日露の戦争において勝利したこと，幕末に結ばれた不平等条約の改正，科学の発展への貢献などの様子を理解している。 ②我が国の国力の充実に国際的地位の向上が図られたことを理解している。 |

4 単元について

<学習指導要領の記述>

（１）我が国の歴史上の主な事象について，人物の働きや代表的な文化遺産を中心に遺跡や文化財，資料などを活用して調べ，歴史を学ぶ意味を考えるようにするとともに，自分たちの生活の歴史的背景，我が国の歴史や先人の働きについて理解と関心を深めるようにする。

ク 大日本帝国憲法の発布，日清・日露の戦争，条約改正，科学の発展などについて調べ，我が国の国力が充実に国際的地位が向上したことが分かること。

5 単元構想図 日本の歴史 「10 世界に歩みだした日本」(全8時間)

であう・つかむ 1時間

①明治維新後の日本の様子を調べよう。

- ・欧米クラブの絵を見てみると、日本が西洋の仲間入りができたような感じがするね。
- ・でも日本の姿は下駄を履いていて不自然だね。
- ・欧米クラブの他の国は驚いた眼をしているね。
- ・まだ日本を見下しているような態度をしている国もあるよ。
- ・年表をみると戦争や条約改正があった頃のように。
- ・戦争があったことで日本の世界の中での立場が変わっていったのではないかな。
- ・風刺画が描かれた後も工場の数が増えていったのは、日本が力をつけたからではないかな。

なぜ日本の国際的な地位は高まったのだろう。

外国と結んだ条約を改正したようだ。条約が関係しているのではないかな。→②

10年間で2回も戦争を行っている。戦争が関係あるのではないかな。→③

日本の産業が発展し、国が豊かになったのではないかな。→⑤

調べる 4時間

②どのように不平等条約を改正したのだろう。

- ・外国しか助けていないよ。
- ・罰を受けないなんておかしい。
- ・関税自主権がなかったり、領事裁判権を認めたりしたんだ。
- ・なかなか条約は改正されなかったんだ。
- ・陸奥宗光が37年もかけてようやく一部改正に成功したんだ。
- ・それでもまだ完全には不平等条約が改正できなかったんだ。
- ・1911年に小村寿太郎が条約改正を成功させたんだね。

③二つの戦争は日本にどのような影響をもたらしたのだろう。

- ・日清戦争はロシアが挑戦を横取りしようと狙っているね。
- ・日露戦争はアメリカやイギリスが日本に戦争をさせたのかな。
- ・どちらも日本が勝ったけど、亡くなった人の数はかなり違う。
- ・日露戦争では賠償金がもらえなくて不満が残ったようだ。
- ・中国大陸へ進出したり韓国を併合したりしたんだ。
- ・世界に力を示したのは軍事力だけかな。

→④

④世界に認められた日本人はどんなことをしたのだろう。

- ・野口英世や北里柴三郎など、医学や物理学、薬学などで世界的に認められるようになったよ。
- ・新渡戸稲造は国際連盟で事務局次長になったようだ。世界平和を目指す機関で大きな役割を担ったんだ。
- ・軍事力だけではなく、科学や文化でも世界に認められるようになったんだね。
- ・国内の様子はどうなったのかな。→⑤

⑤産業が発展し、国内の様子はどのように変化したのだろう。

- ・日清戦争の賠償金を使って製鉄所を造った。
- ・近代的な生活ができるようになったが問題も。
- ・民主主義を求める運動が活発になった。
- ・女性運動や差別をなくす運動が広がったようだ。→⑥

⑥西光万吉はどのような思いで全国水平社を創立したのだろう。

- ・解放令が出された後もずっと結婚や就職で差別されてきた人々がいた。
- ・西光万吉は差別を受け、苦しんできたけれど全国水平社を設立させたんだ。
- ・宣言文には差別をなくそうとする強い思いが様々な個所に込められているな。

⑦なぜ日本は国際的な地位を向上させることができたのだろう。

幕末に結んだ不平等条約の改正や日清・日露戦争への勝利、科学や文化面での国際的な地位の確立などにより外国との関係を向上したり、国内産業の発展や民主主義思想の高まりなどを受けたりすることで、国力が高まり、国際的な地位を向上させることができた。

⑧世界に歩みだすため、近代国家を目指した日本の取り組みは評価できるだろうか。

〈評価できる〉

- ・不平等条約も結ばれて世界的な立場が弱かった日本が条約を改正したことで外国から認められるようになったことは評価できると考えます。
- ・ただ外国との関係をよくしただけではなく、国内の産業も充実させることができ、人々の生活を豊かにすることができています。

〈評価できない〉

- ・日本の評価を高めるためであったとしても外国との戦争をした結果、たくさんの人が亡くなっているのは評価できないといえます。
- ・産業が発展したとはいえ、公害も起きている。人々の生活に問題が起きているから評価できないと考えます。

話し合いを通じて戦争により亡くなった人や植民地化したことで苦しんだ人もいるが、日本を近代国家にすることができたということは成果だと考えるようになった。しかし、今にも残る問題も多く出てきてしまったため、評価は難しい。外国ともっと有効的な話し合いができればと思う。

まとめる・生かす 2時間

6 本時の目標 (1/8 時間目)

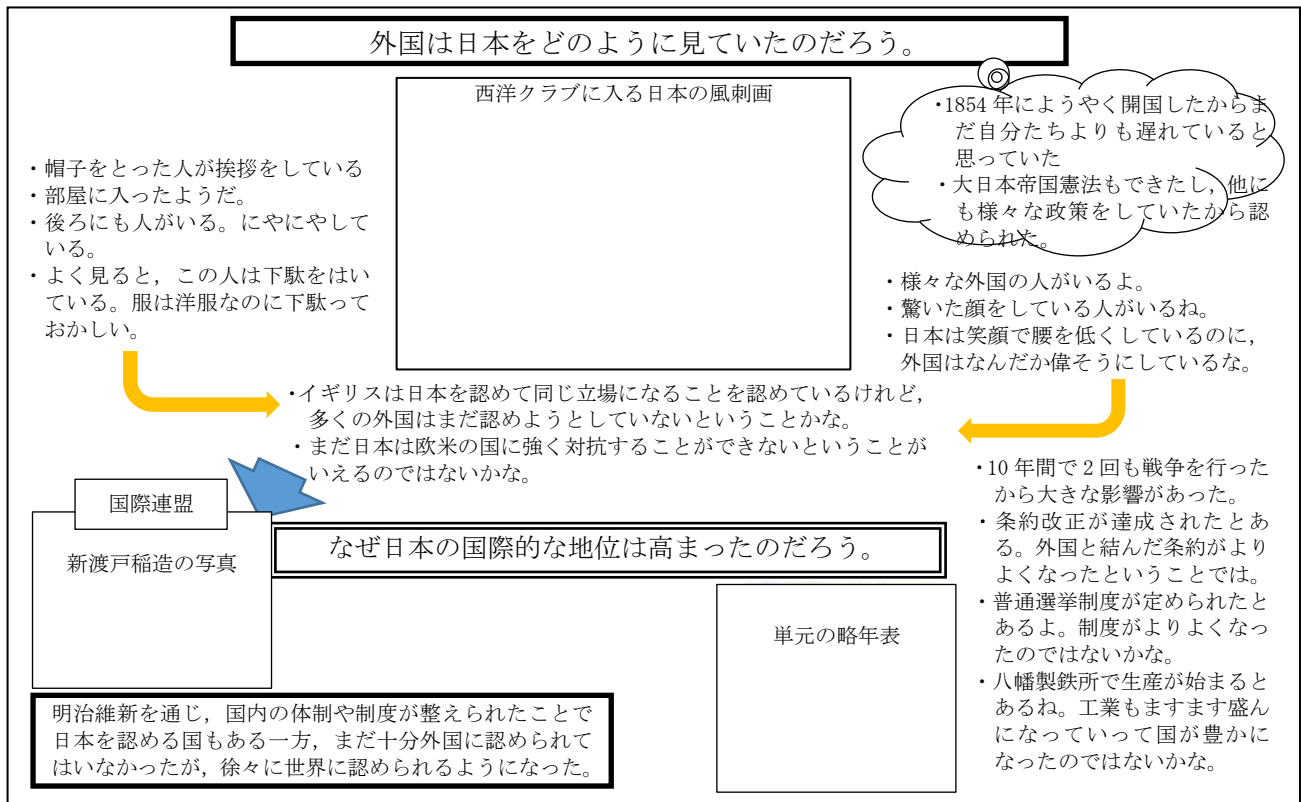
- ・明治維新以降、日本がどのように国力を高め、国際的に認められるようになっていったのか学習問題を設定し、学習計画を立てることができるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 見方 ・<考え方> | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|---|---|--|
| 1 資料を提示し、どのような違いがあるのかを調べる。 変化 ・ 発展 <比較> | ○文明開化によって日本は欧米に追いつこうと外国の文化をたくさん取入れたり、様々な政策を進めたりしていました。 ・殖産興業で工業を進めていたね。 ・富国強兵で強い軍隊をつくらうとしていたよ。 ○江戸時代に鎖国をしてきた日本は世界から後れを取っていました。このころ外国はどのように日本を見ていたのでしょうか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">外国は日本をどのように見ていたのだろう。</div> | ◆既習事項を確認し、当時の世界と日本との関係を意識できるようにする。 |
| 2 既習学習を基に予想を立てる。 | ・1854年によりやく開国したからまだ自分たちよりも遅れていると思ってみていたのではないかな。 ・大日本帝国憲法もできたし、他にも様々な政策をしていたから認められていったのではないかな。 | |
| 3 風刺画にかかれていることを読み取る。 | ○1900年頃に書かれた風刺画です。風刺画は社会や人物の欠点・罪悪などを遠回しに批判し、皮肉などを込めて表した漫画です。何がかかれていますでしょう。 ・帽子をとった人が挨拶をしているのかな。 ・部屋に入ったようだ。 ・後ろにも人がいる。にやにやしているな。 ・よく見ると、この人は下駄をはいているよ。服は洋服なのに下駄っておかしいな。 ○この人は日本を表しています。後ろにいるのはイギリスを表しています。イギリスが日本を欧米のクラブに紹介している様子を表しています。では、欧米の人はどのような様子でしょうか。 ・様々な外国の人がいるよ。 ・驚いた顔をしている人がいるね。 ・日本は笑顔で腰を低くしているのに、外国はなんだか偉そうにしているな。 | ●風刺画とはどのようなものであるのを説明することで、様々な風刺画を読み取ることができるようにする。 ●スライドで一部を隠しながら提示することで、着目したい視点に目を向けられるようにする。 |
| 4 風刺画から日本の立場を読み取る。 | ○この風刺画から当時の日本と世界の関係についてどのようなことがいえるでしょうか。 ・イギリスは日本を認めて同じ立場になること | ◆全体を示してから資料を子どもに配布する。 ●調べてわかった事実を基に日本が当時どのような立場であったかグループで話し |

| | | |
|--|---|---|
| <p><推論></p> <p>5 国際連盟の常任理事国になったことを伝え、国際的な地位が高まったことを伝える。</p> <p>6 本時のまとめをする</p> <p>7 今後の学習の見通しをもつ。</p> <p>8 本時の振り返りを行う。</p> | <p>を認めているけれど、多くの外国はまだ認めようとしていないということかな。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ日本は欧米の国に強く対抗することができないということがいえるのではないかな。 <p>○1920年に国際的な平和を築くことを目指して国際連盟が発足しました。イギリス、フランス、イタリアといった列強と並んで常任理事国になりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本が列強と同じ常任理事国になったということは国際的に認められたということだ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">なぜ日本の国際的な地位は高まったのだろう。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">明治維新を通じ、国内の体制や制度が整えられたことで日本を認める国もある一方、まだ十分外国に認められてはいなかったが、徐々に世界に認められるようになった。</div> <p>○明治維新で日本は欧米に追い付こうと外国の文化をたくさん取入れてきました。日本はどのようにして外国から認められるようになっていったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年表を見てみると2回も戦争を行っているよ。 ・10年間で2回も戦争を行っているから大きな影響があったのではないかな。 ・条約改正が達成されたとあるね。外国と結んだ条約がよりよくなったということかな。 ・普通選挙制度が定められたとあるよ。制度がよりよくなったのではないかな。 ・八幡製鉄所で生産が始まるとあるね。工業もますます盛んになって行って国が豊かになったのではないかな。 <p>○条約改正、2つの戦争、産業の発展という視点から学習を進め、日本がどのように認められたのか調べていきましょう。</p> <p>○これから調べて明らかにしていきたいことを振り返りに書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短い期間で2回も戦争をしているので、どんな戦争だったのか調べてみたい。 ・条約改正とあるが、なぜ条約を改正する必要があったのか、どう変わったのか調べていきたい。 ・明治の殖産興業によって国内の様子はどう変わっていったのか調べていきたい。 <p>◇条約改正が大きな出来事だったようです。まずは条約改正とはなんなのか調べていきましょう。</p> | <p>合うことで、考えをまとめられるようにする。</p> <p>●日本が国際連盟の常任理事国として認められた事実を示すことで、国際的に列強と肩を並べ、認められていったことを理解できるようにする。</p> <p>●年表を提示することで、どのような出来事があったのか捉え、学習計画を立てることができるようにする。</p> <p>【思考・判断・表現力①】</p> <p>なぜ日本は国際的な地位を向上させることができたのか学習問題を立て、学習計画を考えている。</p> <p>(発言・ノートの記述)</p> <p>●振り返りを基に次時につなげられるようにする。</p> <p>【関心・意欲・態度①】</p> <p>なぜ日本は国際的な地位を向上させることができたのか、関心をもっている。</p> <p>(発言・ノートの記述)</p> |
|--|---|---|

8 板書計画



6 本時の目標 (2/8 時間目)

- ・日本が幕末に結んだ不平等条約による影響を捉え、多くの人々の努力によりその条約を改正することができたことを調べるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 【見方】・【考え方】 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|------------------------------|--|---|
| 1 資料を提示し、問題意識を高める。 ＜推論＞ | <p>○次の映像を見てください。何の絵ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボートに乗っているのは船長かな。 ・指をさして行先を示しているのかな。 <p>○もう少し見せます。これだとどうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖の船から脱出したのかな。 ・船を助けに行こうとしているのではないか？ <p>○全部見るとどうでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おぼれている人がいるよ。 ・船長は助けようとしていないな。 ・船員も知らんぷりしているみたいだ。 <p>○ノルマントン号が沈没した時の様子です。西洋人はボートに乗って助かりましたが、日本人の乗客はおぼれて全員亡くなりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本人だけ助からなかったの？ ・日本人を助けないなんて差別だ。 <p>○船長はその後イギリスの領事裁判で軽い罰を受けただけでした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜなの？そんなの許せない。 ・日本でなぜ裁判ができなかったの？ <p>○幕末に結んだ修好通商条約は日本にとって不利な条約でした。領事裁判権を認めたので日本の法律で裁けませんでした。</p> <p>○もう一つ、関税自主権もありませんでした。自分の国の輸入品に関税をかけることができないので、外国の安い品がたくさん入ってきて、日本の産業が打撃を受けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国にとっては都合のいい条約だったのか。 ・どうやって日本は条約を改正したのかな。 <p>○実は岩倉使節団がヨーロッパに視察に行った時から改正の交渉を行っていたようです。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日本はどのように条約改正を達成したのだろう。</p> </div> | <p>●風刺画を一部ずつ提示することで、着目させたい視点を明確にすることができるようにする。</p> <p>●領事裁判権、関税自主権について簡単なロールプレイをすることで、日本にとって不利な条約であることをとらえることができるようにする。</p> <p>◆岩倉使節団も改正交渉を行っていたことを伝える。</p> |
| 2 既習学習を基に予想を立てる。 ＜類推＞＜推論＞ | <ul style="list-style-type: none"> ・明治の最初からずっと交渉を続けてきたから外国も認めたのかな。 ・日本が憲法を作ったり制度を整えたりしたことも影響したのではないかな。 | |
| 3 資料を基に | ○条約改正に向け、日本はどのような取組を行 | ◆資料を配布する。 |

| | | |
|---|--|---|
| <p>のように条約改正が達成されたか調べる。</p> <p>時代・変化・背景</p> <p>＜比較＞＜関連＞</p> <p>＜総合＞</p> | <p>ってきたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの人が条約の改正に取り組んだけど失敗したんだね。 ・陸奥宗光が領事裁判権をなくすことができたようだ。 ・予想した通り、憲法や法律を定めたことで外国から認められたんだ。 ・イギリスはロシアに対抗するために日本と手を組もうとしたから改正に応じたんだ。 ・陸奥宗光だけではないよ。小村寿太郎がその後関税自主権を回復させるまではまだ不平等な状態が続いていたようだね。 <p>○なぜ陸奥宗光はこれまで失敗してきた条約改正に成功したのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本が大日本帝国憲法を制定したことで近代的な国と認められたからだ。 ・国内の事情だけではなく、海外のそれぞれの国の事情も関係していたからだね。 ・改正に向けて努力したことと、その状況を上手く利用したことが改正を成功させた理由だといえるな。 | <p>●国内の整備、海外の情勢の二つの視点からまとめることで、改正がどのように行われたから整理して考えることができるようにする。</p> <p>【技能①】</p> <p>不平等条約の改正に向けた取組を調べている。</p> <p>(発言・ノートの記述)</p> <p>●陸奥宗光とそれまでの改正交渉を比較して考えることで、違いや共通点をとらえることができるようにする。</p> |
| <p>4 本時のまとめをするとともに日本の取組について評価する。</p> | <p>○本時の学習のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>不平等条約の改正に向けて様々な人々が努力し、憲法を制定して制度を整えたり外国の事情を利用したりしたことで不平等条約を改正することができた。</p> </div> | <p>◆5段階の尺度表を用いて日本の取組について評価するように声掛けをする。</p> |
| <p>5 今後の学習の見通しをもつ。</p> | <p>○国際的な地位を高めるため、日本が行った条約改正の取組は評価できますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とても評価できると思うな。自分たちにとって不利な条約を改正したことで、世界の国と対等になったといえるよ。 ・もっと早く改正できなかったかな。そうすればノルマントン号事件は起きなかった。70点くらいかな。 <p>◇条約改正の前後で戦争が起きています。どのような戦争だったのでしょうか。</p> | |

8 板書計画

日本はどのように条約改正を達成したのだろう。

- ・ボートに乗っているのは船長。
- ・指をさして行先を示している。
- ・沖の船から脱出した。
- ・船を助けに行こうとしている。
- ・おぼれている人がいる。
- ・船長は助けようとしていない。
- ・船員も知らんぷりしている

→イギリス人の乗組員・・・全員救助
→日本人の乗客・・・全員死亡

ノルマントン号事件の風刺画

●領事裁判権を認める

●関税自主権がない

陸奥宗光
写真

陸奥宗光

小村寿太郎
写真

小村寿太郎

- ・明治の最初からずっと交渉を続けてきたから外国も認めた
- ・日本が憲法を作ったり制度を整えたりしたことも影響した

資料1 条約改正の交渉を行った主な人々

| 年 | 交渉の責任者 | 交渉の内容と結果 |
|-----------------|--------------------|---|
| 1872年 | 岩倉具視 | ・岩倉使節団として海外を視察している時に条約の改正交渉を行う。 →日本の近代化が進んでいないことを理由に失敗。 |
| 1879年～ 1887年 | 井上馨 (いのうえかおる) | ・欧化(おうか)政策(明治政府が日本の文化・制度・習慣などをヨーロッパ風にして欧米諸国に日本が近代化した事実を認めてもらおうとした政策)を行う。 →民衆の反対も多く、交渉中止。外務大臣を辞任する。 |
| 1890年～ 1891年 | 青木周蔵 (あおきしゅうそう) | ・イギリスとの条約改正交渉を中心に行う。 →改正に応じようとしていたが、日本国内で事件が起き、青木外務大臣が責任を取って辞任。交渉中止。 |

資料2 条約改正の達成

日本国内では、条約改正の条件として各国から求められてきた法律の整備が進められ、憲法発布によりその制度が確立しました。

また、国外では1891年、ロシアがシベリア鉄道の建設に着手すると、ロシアの東アジアへの進出を警戒したイギリスは、日本に好意的な態度を示すようになりました。

1892年、外務大臣の陸奥宗光(むつねみつ)は、このような状況を利用し、条約改正に当たりました。そして1894年、イギリスと条約の一部を改正し、領事裁判権をなくすことに成功しました。

その後、外務大臣の小村寿太郎(こむらじゅたろう)のもとでさらに改正交渉が行われ、1911年、関税自主権を回復させ、不平等条約の改正に成功しました。

【参考：国立公文書館HP】

- ・たくさんの人が条約の改正に取り組んだけど失敗した。
- ・陸奥宗光が領事裁判権をなくすことができたようだ。
- ・予想した通り、憲法や法律を定めたことで外国から認められたんだ。
- ・イギリスはロシアに対抗するために日本と手を組もうとしたから改正に応じたんだ。
- ・陸奥宗光だけではないよ。小村寿太郎がその後関税自主権を回復させるまではまだ不平等な状態が続いていた。

- ・日本が大日本帝国憲法を制定したことで近代的な国と認められたから。
- ・海外のそれぞれの国の事情も関係していたからだね。
- ・改正に向けて努力したことと、その状況を上手く利用したことが改正を成功させた理由といえる。

不平等条約の改正に向けて様々な人々が努力し、憲法を制定して制度を整えたり外国の事情を利用したりしたことで不平等条約を改正することができた。

6 本時の目標 (3/8 時間目)

- ・日清・日露戦争がどのような戦争であったか、日本にとって二度の戦争にはどのような意味があったのかを調べ、まとめることができるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 【見方】・【考え方】 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|---------------------------------|--|--|
| 1 資料を提示し、問題意識を高める。 ＜推論＞＜比較＞ | <p>○学習計画に 2 度の戦争が日本の国際的な地位の向上につながったと予想しました。その 1 つの日清戦争の際に描かれた風刺画です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本と中国が釣りをしているね。 ・後ろにいるのはロシアかな？日本と中国の様子をじっと見ているよ。釣ろうと狙っているみたいだね。 <p>○魚は韓国・朝鮮を表しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本と中国が韓国を狙っていたんだ。 ・ロシアも同じように狙っていたんだね。 <p>○日清戦争はなぜ起きた戦争だったと考えられますか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本と中国の韓国・朝鮮を巡る戦争だね。 ・ロシアが狙っていたからロシアをけん制する目的もあったのかな。 <p>○明治の初め、日本は朝鮮に不平等な条約を結ばせて勢力を伸ばそうとしましたが、朝鮮に影響の強い中国と対立していました。</p> <p>○では日露戦争の風刺画です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本がロシアに向かっていこうとしているね。 ・日本の後ろにはイギリスとアメリカがいるよ。 ・このころのロシアはとても力が強かったね。日本がイギリスとアメリカにロシアと戦争をさせられたようだ。 <p>○10 年間で起きた 2 度の戦争、どちらも日本が勝ちましたが、その様子が全く違うようです。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>日清・日露戦争はそれぞれどのような戦争だったのだろう。</p> </div> | <p>●風刺画を一部ずつ提示することで、着目させたい視点を明確にすることができるようにする。</p> <p>◆日清戦争と日露戦争は別々に提示する。</p> <p>◆日清戦争が起きるまでの日本の朝鮮への対応を伝えるようにする。</p> |
| 2 既習学習を基に予想を立てる。 ＜類推＞＜推論＞ | <ul style="list-style-type: none"> ・どちらの戦争にも勝ったから、日本は清やロシアと不平等な条約を結んだのでは。 ・清もロシアも大きな国だから、戦争によって大きな被害がでたのではないかな。 ・戦争でたくさんの人が亡くなったと思うよ。 | |
| 3 資料を基に 2 つの戦争がどのようなものだったかを比較して | <p>○2 つの戦争の結果はどのようなものだったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争にかかった費用を比べると日露戦争の方がはるかに多くかかっているね。 | <p>◆資料を配布する。</p> <p>●戦争による影響について戦死者、戦費、講和条約という視点から整理してまとめ</p> |

| | | |
|---|---|--|
| <p>調べる。</p> <p>時代・変化・背景 影響・範囲 <比較><関連> <総合></p> <p>4 なぜリスクを負ってまで戦争を行ったのか、当時の意義を考える。</p> <p>時代・背景・影響 <比較><関連> <総合></p> <p>5 日露戦争に勝利した後、韓国を併合し、植民地化したことや朝鮮の人々の人権を奪ったことをとらえる。</p> <p>6 本時のまとめをするとともに、二つの戦争について評価する。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・戦死者の数も日露戦争の方が多いいね。日露戦争の方が負担が大きかったのか。 ・日清戦争も日露戦争も日本が勝って講和条約を結んだようだ。条約改正で活躍した陸奥宗光や小村寿太郎が交渉に臨んだんだ。 ・日清戦争では賠償金を得ることができたけど、日露戦争では得ることができなかったんだ。 ・台湾を植民地にしたり、樺太や満州の権利を得たりすることができたんだ。 <p>○戦争で多くの人が亡くなったり戦費もかかったりしたのになぜ戦争を行ったのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・領地を得ることを目指したからではないかな。 ・植民地を得ることはこの時代に欧米諸国が行っていたことだから、欧米に追いつくためには植民地をもつ必要があった。 ・日清戦争では賠償金を得ることができたのも大きいね。 <p>○日露戦争に勝った日本は 1910 年に韓国を併合し、朝鮮を植民地化しました。日本語の教育を受けることになったり、朝鮮の歴史を教えられなかったり、朝鮮の人々の誇りを傷つけてきました。多くの人が土地を失い、仕事を求めて日本に移住しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争で勝ったけれど、その結果朝鮮の人は誇りを傷つけられたんだ。 ・自分たちの国の歴史も教えられないし、朝鮮語の授業も減っていったなんてひどいな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>大きな被害を出しながらも二つの戦争に勝利した日本は、講和条約を結び、台湾や樺太を得たり、賠償金を得たりした。その後韓国を併合して植民地にしたが、朝鮮の人の誇りを傷つけることもしていた。</p> </div> <p>○国際的な地位を高めるため、日本が 2 つの戦争を行ったことなどは評価できますか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争で植民地を得ることは当時世界に追いつくためには必要だったんだ。たくさん的人也亡くなったが、仕方なかったのではないかな。 ・いくら追いつくためでも自分たちがされて嫌なことを他国にしたのはだめだと思う。戦争ではなく別の方法があったのではないかな。 <p>◇軍事力は世界に示すことができたようす。世界に示すことができたのは軍事力だけかな？世界に新渡戸稲造のように違う視点から日本の力を示すことはできたのかな？</p> | <p>るようにする。</p> <p>◆植民地とはどのようなものかを説明する。</p> <p>【技能②】</p> <p>二つの戦争がどのような戦争であったのか調べたことをノートにまとめている。</p> <p>(ノートの記述)</p> <p>●日本にとって不利益となる要素があるにもかかわらずなぜ戦争を行ったのかを考えることで当時の戦争に対する考え方を知り、今の時代との違いに目を向けることができるようにする。</p> <p>◆韓国併合によって生じた問題を提起する。</p> <p>◆キーワードを用いてまとめるようにする。</p> <p>◆国際的な地位を高めるために戦争を行った事について評価できるか否か、という視点から振り返るように声掛けをする。</p> |
|---|---|--|

8 板書計画

日清・日露戦争はそれぞれどのような戦争だったのでしょうか。

日清戦争

日清戦争風刺画

- 日本と中国が韓国を狙っていた。
- ロシアも同じように狙っていた。
- 日本と中国の朝鮮を巡る戦争。
- ロシアも狙っていた。

日露戦争

日露戦争風刺画

- 日本がロシアに向かおうとしている。
- 日本の後ろにはイギリスとアメリカがいる。
- 日本がイギリスとアメリカにロシアと戦争をさせられた。

日清・日露戦争の戦費

戦争にかかった費用を比べると日露戦争の方がはるかに多い。

日清・日露戦争の戦死者数

日露戦争の戦死者が多い。負担の大きい戦争だった。

日清戦争の講和会議

日清戦争も日露戦争も日本が勝って講和条約を結んだ。

日露戦争の講和会議

日清戦争では賠償金を得た。日露戦争では賠償金なし。

日本の領土

台湾を植民地にしたり、樺太や満州の権利を得たりした。

- 領地を得ることを目指した。
- 植民地を得ることはこの時代に欧米諸国が行っていたことから、欧米に追いつくためには植民地をもつ必要があった。
- 賠償金も得ることができたのは大きい。

- 戦争で勝ったけれど、その結果朝鮮の人は誇りを傷つけられた。
- 自分たちの国の歴史も教えられないし、朝鮮語の授業も減っていったなんてひどい。

大きな被害を出しながらも二つの戦争に勝利した日本は、講和条約を結び、台湾や樺太を得たり、賠償金を得たりした。その後韓国を併合して植民地にしたが、朝鮮の人の誇りを傷つけることもしていた。

6 本時の目標 (4/8 時間目)

- ・日本が科学技術や文化の発展を通して国際的に認められ、日本の地位向上につながったことを理解することができるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 【見方】・【考え方】 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|--|--|--|
| 1 資料を提示し、問題意識を高める。 ＜推論＞＜比較＞ | <p>○以前学習した福沢諭吉と新渡戸稲造、この二人には共通している点があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どちらも日本の紙幣の絵柄になったんだ。 ・今の紙幣には新渡戸稲造はいないね。 ・福沢諭吉は変わってないよ。 <p>○日本の紙幣の絵柄になる人にはいろいろな条件があるそうですが、このような条件が必要です。「日本国民が世界に誇れる人物で、教科書に載っているなど、一般によく知られていること」この視点からすると、福沢諭吉や新渡戸稲造はどうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福沢諭吉は学問のすすめを書いている。人権を大切にしている考え方は世界に誇れるよ。 ・新渡戸稲造も国際連盟の事務局次長としての実績があるから適切だといえるね。 <p>○今の日本のお札は小説家の樋口一葉や医師の野口英世が肖像として採用されています。以前の千円札は小説家の夏目漱石でした。この頃日本人が様々な分野で世界に認められたようです。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>この頃世界に認められた日本人はどのようなことをしたのだろう。</p> </div> | <p>●福沢諭吉と新渡戸稲造の共通点を提示することで、お札に示された肖像から当時の日本人について考えること意欲を高められるようにする。</p> <p>◆福沢諭吉、新渡戸稲造の功績を確認する。</p> <p>◆お札の肖像を提示し、どのような仕事・職業に携わっていたのか説明する。</p> |
| 2 提示した資料や情報を基に予想を立てる。 ＜類推＞＜推論＞ | <ul style="list-style-type: none"> ・野口英世は医者だったから、医学で新しい治療法を発見したのではないかな。 ・夏目漱石や樋口一葉は小説家だから、小説が世界的な評価を受けたのではないかな。 ・他にも医学や文学で高い評価を受けた人がいるのではないかな。 | |
| 3 資料を基に当時世界で活躍した日本人の功績について調べる。 【時代】・【背景】・【影響】 ＜比較＞＜関連＞ ＜総合＞ | <p>○日本人の「誰」が「どのようなこと」をして世界に認められたのか調べましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野口英世は梅毒などの病原体の研究に力を注いだんだ。 ・野口英世だけではなく、北里柴三郎も医学の分野で世界に認められているよ。破傷風の研究をしたようだ。 ・北里柴三郎の研究所から志賀潔という人が赤痢菌の研究を行ったようだ。医学の世界で評 | <p>●「誰」「どのようなこと」という視点で問うことで、調べる内容を焦点化するようにする。</p> <p>◆医学、文学の分野で整理してまとめるようにする。</p> |

| | | |
|---|--|--|
| <p>4 なぜ紙幣の肖像に選ばれたのか、その意味を考える。</p> <p>時代・背景・影響 <比較><関連> <総合></p> <p>5 本時のまとめをするとともに、科学技術や文化の発展が世界に与えた影響を評価する。</p> | <p>価された人が多いんだね。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏目漱石や樋口一葉は社会の変化の中で悩み苦しむ人々の様子を小説で表現したようだ。 ・与謝野晶子や正岡子規などが、俳句や詩・短歌でもすぐれた作品を多く発表したのか。 <p>○医学や文学で様々な人々が活躍したようですね。お札の肖像が変更されるのは偽造防止のためなど様々な理由があるようですが、夏目漱石、新渡戸稲造を変更する上でなぜ野口英世や樋口一葉が選ばれたのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野口英世は世界最高水準の研究所に入って研究を行い、その成果が世界的に認められたからではないかな。 ・樋口一葉は小説家だけど、他のお札の肖像と違って女性だね。 ・これまで歴史上の人物で女性はあまり活躍していなかったけれど、明治になって活躍し始めたから選ばれたのではないかな。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>野口英世や北里柴三郎などのように医学の分野で世界的に認められたり、夏目漱石や正岡子規のように文学の世界ですぐれた作品を発表し、日本の文化が世界に認められたりするようになった。また、樋口一葉や与謝野晶子のように女性も活躍するようになった。</p> </div> <p>○医学などの科学や文化などの発展は、日本の国際的な地位の向上につながったといえるでしょうか。5段階で評価しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人を救うことができる医学の発展は、世界的に認められているから評価できるね。 ・世界中の人が困っている病気の治療法を発見して世界に貢献できたから5点の評価だ。 <p>◇世界と関わり合いをもつ中で、日本は力をつけてきているようです。産業の発達について予想を立てている人もいました。日本国内の様子はどうなっているのでしょうか。</p> | <p>●調べてわかった事実を基に、なぜ肖像になったのか、その意味を推測して考えるように声かけをする。</p> <p>◆グループでその意味について話し合いをする。</p> <p>◆キーワードを用いてまとめるようにする。</p> <p>【知識・理解①】 医学や文学などの様々な分野で日本人が国際的に認められていったことを理解している。</p> <p>(ノートの記述)</p> <p>◆科学の発展は日本の国際的な評価を高めたか否か、という視点から振り返るように声掛けをする。</p> <p>◆次時の学習につながる視点を投げかけるようにする。</p> |
|---|--|--|

8 板書計画

この頃世界に認められた日本人はどのようなことをしたのだろう。

福沢諭吉

福沢諭吉
写真

新渡戸稲造

新渡戸稲造
写真

野口英世

野口英世
写真

夏目漱石

夏目漱石
写真

樋口一葉

樋口一葉
写真

与謝野晶子

与謝野晶子
写真

学問のすすめ 国連事務局次長

- ・医学で新しい治療法を発見した。
- ・小説が世界的な評価を受けた。
- ・他にも医学や文学で高い評価を受けた人がいるのでは。

- ・野口英世は梅毒などの病原体の研究に力を注いだ。
- ・北里柴三郎は破傷風の研究をした。
- ・北里柴三郎の研究所から志賀潔という人が赤痢菌の研究を行った。

- ・夏目漱石や樋口一葉は社会の変化の中で悩み苦しむ人々の様子を小説で表現したようだ。

- ・与謝野晶子や正岡子規などが、俳句や詩・短歌でもすぐれた作品を多く発表した。

- ・野口英世は世界最高水準の研究所に入って研究を行い、その成果が世界的に認められたから。
- ・樋口一葉は小説家だけど、他のお札の肖像と違って女性だ。
- ・これまで歴史上の人物で女性はあまり活躍していなかったけれど、明治になって活躍し始めたから選ばれたのではないかな。

野口英世や北里柴三郎などのように医学の分野で世界的に認められたり、夏目漱石や正岡子規のように文学の世界ですぐれた作品を発表し、日本の文化が世界に認められたりするようになった。また、樋口一葉や与謝野晶子のように女性も活躍するようになった。

6 本時の目標 (5/8 時間目)

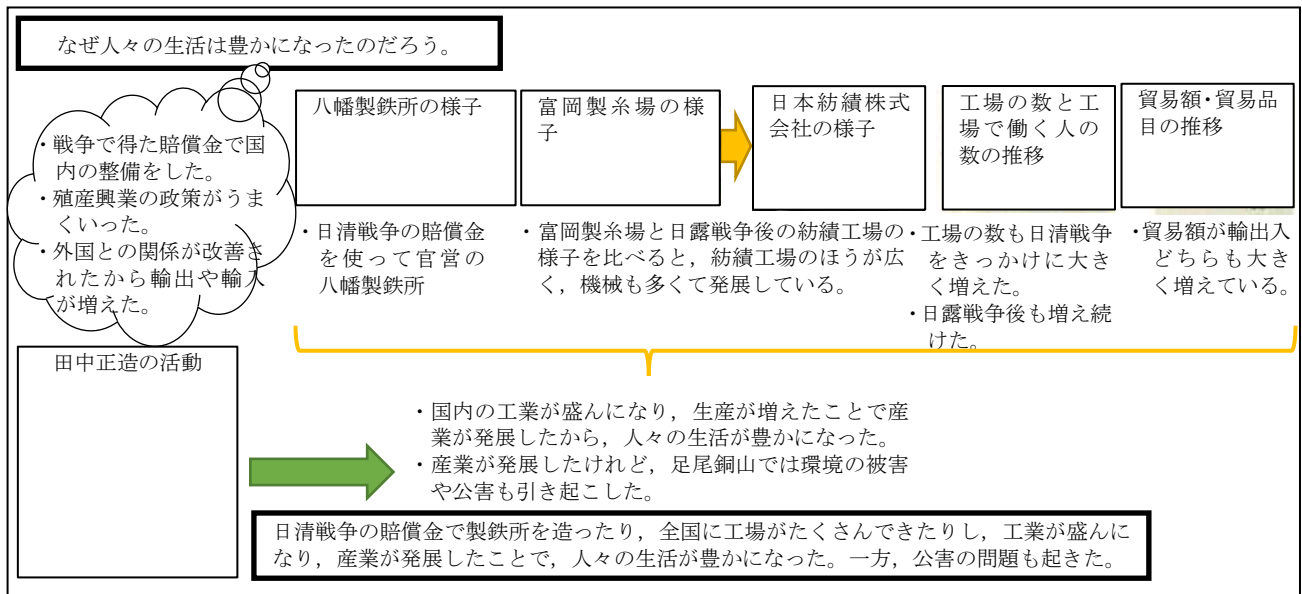
- ・産業の発展に伴い国民の生活の様子が変化したことや、女性運動など民主主義を求める運動が日本中に広がったことを調べることができるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 【見方】・【考え方】 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|--|--|---|
| 1 資料を提示し、問題意識を高める。 ＜推論＞＜比較＞ | ○日露戦争後の人々の生活の様子です。これまでの様子とどんなところが違いますか？ ・バスが走るようになったようだ。 ・後ろにあるのは何だろう？家庭に機械があるよ。ラジオ放送が始まったようだ。 ・人々の服装が今の洋服と似ているね。 ○明治維新のころと比べるとどうでしょうか。 ・明治維新のころよりさらに発展したようだ。 ・国が豊かになったから、人々の生活も豊かになったのではないかな。 <div>なぜ人々の生活は豊かになったのだろう。</div> | ◆人々の生活の様子を提示し、変化の様子をとらえられるようにする。 |
| 2 提示した資料や既習事項を基に予想を立てる。 ＜類推＞＜推論＞ | ・戦争で得た賠償金で国内の整備をしたのかな。 ・明治維新で行ってきた殖産興業の政策がうまくいったのではないかな。 ・外国との関係が改善されたから輸出や輸入が増えたのではないかな。 | ◆人々の生活と国内の産業の様子をつなげて予想できるように既習事項を振り返るよう声掛けする。 |
| 3 資料を基に日本の国内の産業の様子について調べる。 【時代】・【背景】・【影響】 ＜比較＞＜関連＞ ＜総合＞ | ○なぜ生活が豊かになってきたのか、資料を基にその理由を考えましょう。 ・富岡製糸場と日露戦争後の紡績工場の様子を比べると、紡績工場のほうが広く、機械も多くて発展しているね。 ・貿易額が輸出入どちらも大きく増えているよ。 ・日清戦争の賠償金を使って官営の八幡製鉄所を造った。国内生産の80%を占めたようだ。 ・工場の数も日清戦争をきっかけに大きく増えているね。日露戦争後も増え続けているよ。 ・国内の工業が盛んになり、生産が増えたことで産業が発展したから、人々の生活が豊かになったようだね。 ・産業が発展したけれど、足尾銅山では環境の被害や公害も引き起こしたんだね。 | ◆調べてわかった事実を基に、なぜ人々の生活が豊かになったのか、関連付けて説明できるように声掛けする。 ◆グループでなぜ豊かになったと考えられるか、その理由について話し合う。 |
| 4 本時のまとめをするとともに、産業の発展について評価する。 | <div>日清戦争の賠償金で製鉄所を造ったり、全国に工場がたくさんできたりし、工業が盛んになり、産業が発展したことで、人々の生活が豊かになった。一方、公害の問題も起きた。</div> | ◆キーワードを用いてまとめるようにする。 【知識・理解①】 国内産業が発達し、人々の生活豊かになっていったことを |

| | | |
|--|---|--|
| <p>5 民衆運動が広がったことを説明する。</p> | <p>○産業の発展は国際的な評価を高めることにつながったといえるでしょうか。5段階で評価しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業の発展があったことで、日本の輸出額も増えているから評価できるのではないかな。 ・工場数が増えているから戦争に勝つことにもつながったといえるから、やはり評価できるのではないかな。 <p>○人々の生活が豊かになったようですが、そのころ、社会ではこのような動きもありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家に押し入っている様子の絵だね。打ちこわしみたいだ。 ・何か不満があったのかな？ <p>○1914年にヨーロッパで第一次世界大戦が起きます。その戦争に日本も日英同盟を理由に参加します。この戦争の影響で輸出が増えて好景気になったのですが、戦争の終わりごろからコメなどの値段が急に高くなったので、各地で米騒動が起きました。</p> <p>○この頃民衆運動が様々な広がりを見せ、自分たちが政治に参加し、物事を決めていくという民主主義を求める運動が活発になりました。次の写真を見てください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何だろう、たくさんの人が歩いているよ。 ・旗や垂れ幕を持っている人もいるね。 <p>○民衆が普通選挙を求めてデモを起こしている様子です。当時戦況県はどんな人たちが持っていましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・25歳以上の男子だったね。 ・一定額の税金を納めている人だけだったよ。 <p>○普通選挙を求める運動の結果、25歳以上の男子全員が衆議院議員の選挙権をもちました。</p> <p>○この他にも、男性より低くみられ差別されてきた女性の地位向上を目指す女性運動などもさかんに起きました。</p> | <p>理解している。</p> <p>(ノートの記述)</p> <p>◆産業の発展は日本の国際的な評価を高めたか否か、という視点から振り返るように声掛けをする。</p> <p>◆民衆運動が盛んになったことをスライドを用いながら説明するようにする。</p> |
| <p>6 就職や結婚で差別を受けてきた人々の収入などを提示し、実態をとらえとともに、次時への問題提起をする。</p> | <p>○権利を求める運動が盛んになりましたが、明治時代に解放令を受けた人々はどうなったでしょうか。差別はなくなったでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・収入やつける職業で差があるよ。 ・進学先でも差があるね。 ・やはり依然差別は残っていたようだ。 <p>◇民主主義を求める運動が盛んになってきた中で、結婚や就職で差別を受けてきた人々はどうしたのでしょうか。</p> | <p>◆前単元を想起し、どのように変わったのか変化をとらえられるようにする。</p> <p>◆市川房江や平塚らいてうを例に示す。</p> <p>●資料を基に実態を調べること、差別が残っていることに気付くことができるようにする。</p> <p>◆次時の学習につながる視点を投げかけるようにする。</p> |

8 板書計画



6 本時の目標 (6/8 時間目)

- ・結婚や就職などで差別されてきた人々が全国水平社を設立したことに対する意義を考えるとともに、その考えを表現することができるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 見方・考え方 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|--|--|---|
| 1 前時の学習を想起すると共に、西光万吉の年表を出し、問題意識を高める。 ＜推論＞＜比較＞ | <p>○明治に解放令は出されましたが、全国で差別は依然として残っていたことがわかりました。その差別を受けてきたある人物の送ってきた人生を年表で確認しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校に入学してからもうすでに差別を受けていたんだ。 ・中学校を途中で退学し、新しく入った学校も退学している。これも差別が原因なのかな。 ・結婚できたはずなのになぜしなかったのかな。 ・差別によって西光万吉は自由な人生を送れなかったようだ。 <p>○差別を受け続けてきた西光万吉はこの後次のような行動をとります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷里に戻ってから活動を行ったようだ。 ・全国水平社を設立したんだ。 ・第一回の創立大会は京都市の岡崎で行われたんだ。 ・どんな思いで設立したんだろう。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>西光万吉はどのような思いで全国水平社を設立したのだろう。</p> </div> | <p>◆西光万吉の略年表をスライドで提示し、差別の実態を確認する。</p> <p>●差別を受けた実態と、西光万吉が郷里に戻ってから行動を分けて提示することで、水平社の設立に目を向けられるようにする。</p> |
| 2 提示した資料や既習事項を基に予想を立てる。 ＜類推＞＜推論＞ | <ul style="list-style-type: none"> ・全国水平社という名前から、全国で差別されてきた人々を助けたという思いがあったのではないかな。 ・水平社という言葉から、みんなが平等になってほしいという思いがあったと思うよ。 ・差別を受けている人々が立ち上がろうという思いを伝えていたにちがいないよ。 | <p>◆「全国水平社」という言葉や既習事項を生かして予想するようにする。</p> |
| 3 資料を基に西光万吉の思いについて考える。 時代・背景・影響 ＜比較＞＜関連＞ ＜総合＞ | <p>○西光万吉は全国水平社を設立するときに仲間と共に宣言文をつくっています。宣言文のどこに西光万吉の強い思いが感じられますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長い間受け続けた差別に対する強い思いが述べられているな。 ・自由という言葉や平等という言葉が何度も出てきているのは、その思いの強さだね。 ・差別のない、貧しさのない、いためつけのない、はずかしめのない世の中を求めているということは、今まではそういう世の中であっ | <p>◆水平社宣言を配布する。</p> <p>●グループで線を引いた箇所を出し合い、なぜそこに線を引いたのかを話し合うことで、西光万吉の思いについて考えることができるようにする。</p> |

| | | |
|----------------------------------|--|---|
| | <p>たということだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「投げ返す」から自分たちが差別に立ち向かうという決意が示されているね。 ・最後の「人の世に熱あれ，人間に光あれ」には人間としてのあるべき姿を求めているのではないかな。 <p>○たくさんの人が線を引いている最後の「人の世に熱あれ 人間（じんかん）に光あれ」には，の熱と光とはなんでしょう。西光万吉のどんな願いが込められているのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが輝ける，一人一人が輝ける世の中という意味の光ではないかな。 ・差別のない暖かい世の中という意味ではないかな。 ・誰もが自由に生きて互いに認められるということが熱と光の意味ではないかな。 | <p>◆最後のキーワードに目を向け，どのような意味なのか問うようにする。</p> <p>◆時間があればグループで意味を話し合うようにする。</p> |
| 4 水平社が全国に増えたことを捉える。 | <p>○この後の全国水平社の数の変化です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国水平社の数がどんどん増えている。全国に広がっていったんだ。 ・全国で差別を受けてきた人々が立ち上がったことがわかるね。 ・西光万吉の思いが伝わったのではないかな。 <p>○全国水平社の設立は外国の新聞でも報じられ，高い評価を得ました。</p> | <p>●水平社の数が増えていることを示すことで，全国で人々が差別に対して立ち上がったことを捉えられるようにする。</p> <p>◆外国でも評価された事実を伝える。</p> |
| 5 西光万吉の行動に対する考えをまとめる。 | <p>○全国水平社を設立した西光万吉の行動についてどう考えますか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・差別に自ら立ち上がっていった。たくさんの人を動かしたその姿に価値がある。 ・自らも立ち上がり，差別をなくそうと運動したことは素晴らしいことだ。 ・全国に広めたことで，日本全国で差別に勇気をもって立ち向かう人が増えたと思う。その意義はとても大きい。 </div> | <p>◆学習のまとめとして，西光万吉の行動についてどう考えるかを書くように指示する。</p> <p>【知識・理解①】 就職や結婚などで差別され，苦しめられてきた人々が全国水平社を設立させ，その運動が前項に広がっていったことを理解している。</p> <p>（ノートの記述）</p> |
| 6 様々な民主主義を求める運動が起きたことを振り返り，評価する。 | <p>○全国水平社の設立や女性運動，普通選挙を求める運動など様々な民主主義を求める運動が起きました。このような運動が日本中に広まっていったことは，日本の国際的な評価を高めることにつながったのでしょうか。5段階で評価しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済力や軍事力だけでなく，人々が権利を求める行動を起こしたことは，とても意義があることだから高く評価できるから5点だ。 | <p>◆水平社運動や女性運動，普通選挙運動などの民主主義を求める運動について5段階で評価するように伝える。</p> |

8 板書計画

西光万吉はどのような思いで全国水平社を設立したのだろう。

- ・全国で差別されてきた人々を助めたい。
- ・水平社という言葉から、みんなが平等になってほしい。
- ・差別を受けている人々が立ち上がろうという思い。

- ・長い間受け続けた差別に対する強い思いが述べられている。
- ・自由という言葉や平等という言葉が何度も出てきている。
- ・差別のない、貧しさのない、いためつけのない、はずかしめのない世の中を求めているということは、今まではそういう世の中であったということだ。

水平社宣言文（宣言文の一部を、やさしく書きかえたもの）

1922（大正11年3月3日）

全国にいる兄弟たちよ、差別を受けている人びとよ 団結しよう。

この50年間というもの、むごい、ひどい差別が続いた。この差別によって、多くの兄弟たちは泣かされ、いじめられてきた。

【中略】

人間は、いたわるものではなく、人間は尊重すべきものである。人間を尊敬することは人間の永遠の真理である。

この真理にそって、人間の基本的人権を実現するために、差別とはずかしめからの解放をたたかいとるために、自らの力によって立ち上がるのである。

そして、われわれの解放運動は、決してわれわれだけのものではない。「人間を尊敬することによって」と、すべての人間の尊敬を願い、すべての人の人権の尊重をさげんしているのである。

兄弟よ、われわれの祖先は、つねに自由と平等をからとるために、たたかいつづけてきた。そして、つねに、自由を求め、自由を願い、自由を求めた。

人間は、生まれながらにして自由であり、人間として価値があり、権利は平等である。この大原則を、われわれはつねに願い、この大原則を、われわれは一時も忘れなかった。そして、われわれの祖先は、自由と平等の実現へのための実行者でもあった。

【中略】

われわれも人間なんだ。まざれもない卑い人間なんだ。今までは、人権を無視し、貧しさと苦しみの衣に長いぜいの歴史だった。今、これらを投げ出す時がきた。「投げ出す」これは、不正に対する抗議であり、差別に対するたたかいなのである。

【中略】

すべての人は、ともどもに幸せである。そういう世の中でありたい。これは、人間の願いである。しかし、人の世は人権を認めず、人を尊敬することを知らないである。

われわれは、このような世の中を、明るい光にみちた世の中、あたたかい人の心のあふれる世の中につくり出さねばならない。

差別のない、貧しさのない、いためつけのない、はずかしめのない世の中をつくり出さねばならない。

われわれは、心から人生の熱と光とを願う。たたえ。

水平社は、このようにして生まれるべきとして生まれたものだ。不当な差別をとりぞくための正義のたたかいをくりひろげるものとして生まれた。

人の世に熱あれ。人間に光あれ。

全国水平社創立大会

- ・みんなが輝ける、一人一人が輝ける世の中という意味の光ではないかな。
- ・差別のない暖かい世の中という意味ではないかな。
- ・誰もが自由に生きて互いに認められるということが熱と光の意味ではないかな。

- ・差別に自ら立ち上がっていった。たくさんの人を動かしたその姿に価値がある。
- ・自らも立ち上がり、差別をなくそうと運動したことは素晴らしいことだ。

6 本時の目標 (7/8 時間目)

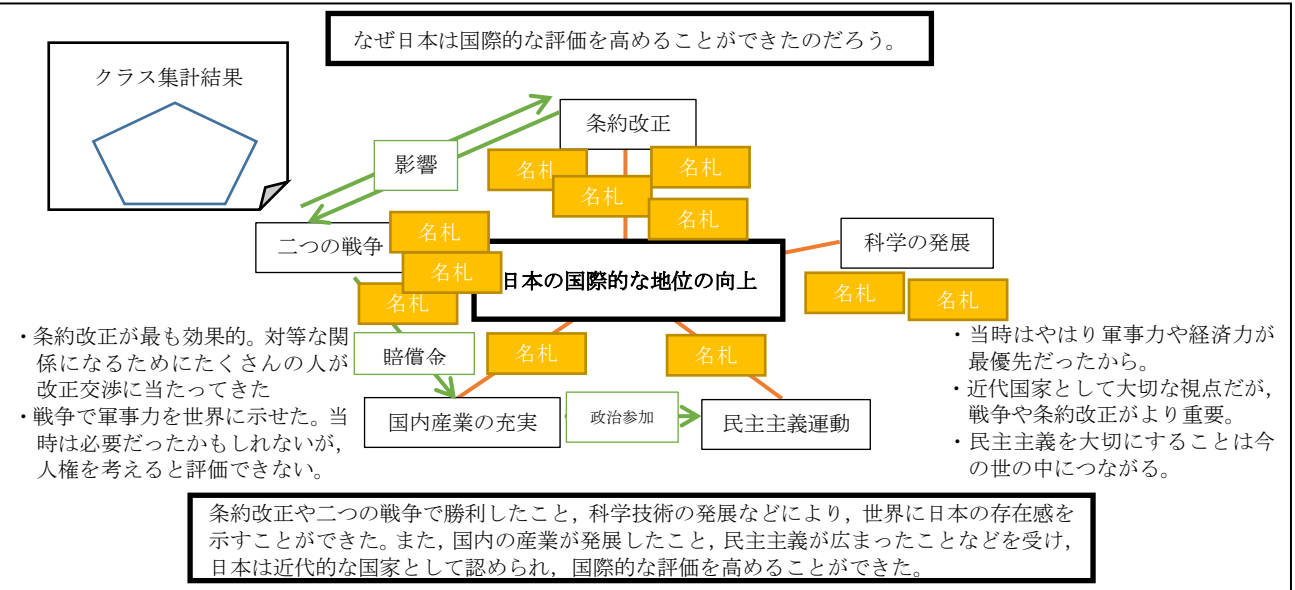
- ・学習を振り返り、なぜ日本の国際的な地位は高まったのか、学習問題の答えをまとめ、どの政策・取組等がより日本の国際的な評価を高める上で効果的だったといえるか、自分の考えを主張することができるようにする。

7 本時の展開

| 学習活動 見方・考え方 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|---|--|--|
| <p>1 これまでの学習を振り返り、学習問題に対する答えをまとめる。</p> <p>時代・発展・願い 変化・背景・影響 社会的条件・工夫 つながり・関わり ＜推論＞＜比較＞ ＜関連＞</p> | <p>○これまで学習してきたことをもとに、単元の学習問題についてまとめましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>なぜ日本は国際的な評価を高めることができたのだろう。</p> </div> <p>○日本の国際的な地位がなぜ高まったのか、様々な角度から調べてきました。どのような視点から調べてきましたか？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国との関係から調べました。 ・条約改正や日清・日露戦争などを調べました。 ・科学技術の進展も日本の国際的な評価を高めるのにつながっていました。 ・国内の産業が発展しました。公害等の問題も起きていたけど、輸出額などは大きく伸びました。 ・民衆運動も盛んになりました。女性運動が盛んになったり全国水平社を設立したりしました。海外からも評価されました。 ・これらのすべての取組があったから日本の国際的な評価が高まったと考えられるよ。 <p>○図で示すと五角形のようになりますね。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>条約改正や二つの戦争で勝利したこと、科学技術の発展などにより、世界に日本の存在感を示すことができた。また、国内の産業が発展したこと、民主主義が広まったことなどを受け、日本は近代的な国家として認められ、国際的な評価を高めることができた。</p> </div> | <p>●単元を通じて学習してきた学習内容を振り返ることで、日本の取組や出来事を整理することができるようにする。</p> <p>◆海外と国内の出来事に分けて整理できることを説明する。</p> <p>●図で表すことで、客観的に当時の日本の状況を整理してとらえることができるようにする。</p> <p>【知識・理解②】 我が国の国際的な地位がなぜ向上したのかまとめている。 (ノートの記述)</p> <p>◆五角形の図を用いて説明するようにする。</p> <p>◆自分の学習を振り返り、これまでに行ってきた評価を参考にしてよいことを伝える。</p> <p>●自分が最も評価できる取組に名札を貼ることで意思表示ができるようにする。</p> <p>◆これまでの学習で行ってき</p> |
| <p>2 日本が行ってきた取組を振り返り、最も効果的だったものは何か評価し、グループで話し合う。</p> <p>時代・発展・願い 変化・背景・影響 社会的条件・工夫</p> | <p>○どの出来事や取組も日本にとって必要であったことがわかりました。しかし、皆さんの振り返りを見てみると、それぞれの評価は異なるようです。図では均等になっているようですが、点数を入ると形も歪んできそうです。日本の国際的な評価を高めるこれらの出来事や取組で、最も効果があったのはどれだと思いますか。ちなみに、学級の平均はこれです。</p> <p>○名札を見ると○○が多いようです。それぞれの理由をグループで話し合しましょう。</p> | |

| | | |
|--|---|---|
| <p>つながり・関わり ＜比較＞</p> <p>3 話し合ったことを基に考えたことを交流する。</p> <p>時代・背景・影響 ＜比較＞＜関連＞ ＜総合＞</p> <p>4 評価した人が少なかった取組に対してなぜ評価が低かったのか問いかける。</p> <p>5 本時の学習を振り返る。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・クラスの平均をとると民主主義運動が一番効果的と考えている人が多かったのか。 ・わたしは条約を改正したことが最も大きかったのではないかと考えるな。外国と対等になることはこの時代特に必要だったことだったから。 ・戦争に勝ったことが大きいのではないかな。戦争に勝ったことで軍事力を認めてもらったから条約改正にもつながっているよ。 ・戦死者がたくさん出た戦争ではなく、人類の進歩のための科学の発展に尽くした日本人がいたことが大きいよ。 ・条約改正が最も効果があったと思ったけど、完全に改正するためには世界に軍事力を示すことも大きなきっかけとなった視点には納得できるな。 <p>○互いの意見を聞いた結果、どのように考えますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やはり条約改正が最も効果的であったのではないかと考えます。対等な関係になるために岩倉具視や陸奥宗光などたくさんの人が改正交渉に当たってきたのも、それだけ重要だったからだと考えられます。 ・戦争で日本の軍事力を世界に示すことができたという視点には納得できますが、戦死者をたくさん出したりその結果植民地をつくったりしたことは納得できません。当時は必要だったかもしれませんが、人権を考えることが必要です。 <p>○民主主義の広まりはどうでしょうか。クラスの平均では非常に高かったのですが、なぜ人が少ないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当時はやはり軍事力や経済力が最優先だったのではないかと考えるからです。 ・近代国家として大切な視点ですが、二つのどちらが大切かを問われると、やはり戦争や条約改正などになります。 ・でもやっぱり民主主義を大切にすることは今の世の中につながる大切な視点だから、この運動は世界的に評価されているはずだよ。 <p>○話し合いをして日本の国際的な地位が高まった理由について考えが深まった点や改めて考えるようになった点をまとめましょう。</p> | <p>た各取組のクラスの平均を示す。</p> <p>◆異なる取組を評価したもの同士でグループが組めるようにグループを微調整する。</p> <p>◆話し合いを通じた考えの変化や納得のいった点、いかなかった点を中心に意見を交流するようにする。</p> <p>◆最終的に自分はどう考えたか名札を移動させるように声かけする。</p> <p>◆取組に関連性のあるところは図に付け足して示すようにする。</p> <p>◆子どもたちがあまり評価していない視点に焦点を当てて、なぜ選ばなかったのか、選んだ少数派はなぜ選んだのかを問うようにする。</p> <p>◆振り返りの視点を与えるようにする。</p> <p>【思考・判断・表現②】 我が国の国際的な地位がなぜ向上したのか、その主たる理由は何か、自分の考えを表現している。 (ノートの記述)</p> |
|--|---|---|

8 板書計画



6 本時の目標 (8/8 時間目)

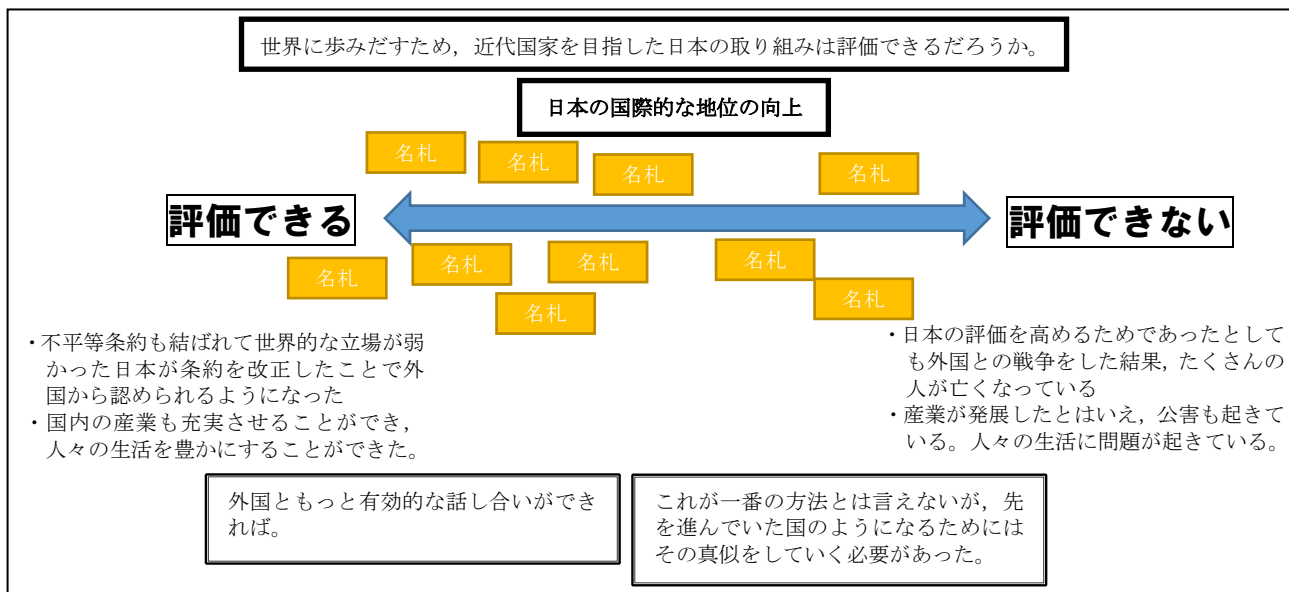
- ・前時のまとめや話し合ったことを基にし、近代国家を目指した日本の歩みについて評価できるか否かを判断し、自分の考えを表現することができるようにする。

7 本時の展開

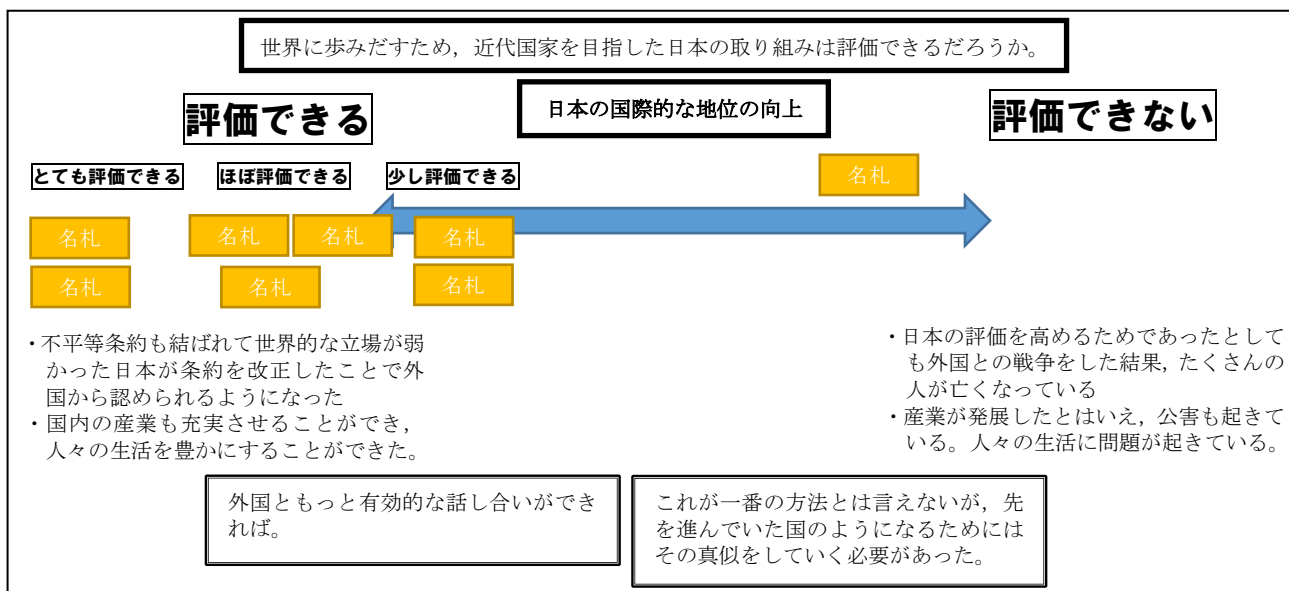
| 学習活動 見方・考え方 | ○主な発問 ◇問題意識をつなげる発問 ・予想される児童の反応 | ●支援◆留意点 【評価の視点】 |
|---|--|---|
| 1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてを確認する。 時代・背景・願い 変化・影響 社会的条件 | ○前回の学習では日本の国際的な評価を高めるのに最も成果を上げたのはどんな取り組み・出来事であったか話し合いました。 ・条約改正が最も効果があったという意見が多かったね。 ・民主主義運動や科学の発展の評価が高かったけど、国際的な評価を高めるためには戦争で勝ったり植民地を得たりすることが最も効果的だったという話がでたね。 ○納得がいたり納得がいかなかったりする点もそれぞれありましたが、条約改正、二つの戦争、科学の発展、国内産業の充実、民主主義運動という 5 つの視点が必要であったことを確認しました。 ○では、このようなことをすべて踏まえると、この当時の日本が近代的な国家として歩むために行ってきたことは評価できるといえるでしょうか、いえないでしょうか。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 世界に歩みだすため、近代国家を目指した日本の取り組みは評価できるだろうか。 </div> | ◆前時の学習のまとめの板書の記録をテレビ画面に提示する。 ●5 つの視点があったこと、それぞれにプラス面だけではなくマイナス面もあったことを想起することで、立場を選択する要素になるようにする。 |
| 3 自分の立場を選択し、考えを書く。 4 評価できる、評価できないといったそれぞれの立場から主張をする。 立場・影響・願い 仕組み・対策 時代・背景・変化 向上 <比較><類推> <関連><総合> | ○評価できるかできないか、自分の立場はどちらですか。黒板に名札を貼り、なぜそう考えたか書きましょう。 ○近代化を目指した日本の取組が評価できると考えた人は、その主張を説明してください。 ・不平等条約も結ばれて世界的な立場が弱かった日本が条約を改正したことで外国から認められるようになったことは評価できると考えます。 ・ただ外国との関係をよくしただけではなく、国内の産業も充実させることができ、人々の生活を豊かにすることができています。 ○評価できないと考えた立場の人の主張を発表してください。 ・日本の評価を高めるためであったとしても外国との戦争をした結果、たくさんの人が亡くなっているのは評価できないといえます。 | ◆名札を貼ることで自分の立場を明示することができるようにする。 ◆討論の流れやルールを確認する。 ◆主張する人は端的にまとめて主張するよう声かけをする。 ◆これまでに学習した内容や板書等を基活用して説明できるようにする。 ◆時間でそれぞれの立場の主張を区切るようにする。 |

| | | |
|--|---|--|
| <p>5 相手の主張に対して反論をする。</p> <p>立場・影響・願い 仕組み・対策 時代・背景・変化 向上</p> <p><比較><類推> <関連><総合></p> <p>6 グループで自分の考えや意見を議論したり、よりよい方法や重視すべき視点はなかったか考えを述べ合ったりする。</p> <p>7 討論したことをもとに、最終的な自分の考えをまとめる。</p> | <p>・産業が発展したとはいえ、公害も起きている。人々の生活に問題が起きているから評価できないと考えます。</p> <p>○評価できる立場の人は反論してください。</p> <p>・戦争で亡くなった人はいるけれど、当時は強い軍事力をもつことが近代国家として必要な条件だったから、この時代はそう考えることも必要だったはずだ。</p> <p>・そうしないと日本が逆に侵略された可能性もあるから当時の政府も力を入れたはずです。</p> <p>○評価できない立場の人は反論してください。</p> <p>・国民生活で公害が起きたり、民主主義運動が起こったけどまだ十分平等になっていなかったりするので、外国とのやり取りよりも先に日本国内の整備をする必要があります。</p> <p>・条約改正をすることは必要だったと思うけど、戦争で力を示さなくても科学の発展を示したりすることで十分力を示せたはずだよ。</p> <p>○それぞれの立場の反論に対し、グループで反対意見を出し合ったり、納得できる点や改善すべき視点を提案したりしましょう。</p> <p>・時代としての特徴はあっても、植民地をもつことはやはり権問題として考えないといけない。今にもつながる問題だから評価は難しい。</p> <p>・どうも対外的な政策に力を置いている様子があるから、この政策をしつつ国内の産業や民主主義運動に目を向けることが国としてあってもよかったのではないかな。</p> <p>○それぞれの立場の意見を踏まえ、自分の考えは最初とどう変わったでしょうか。新しく考えたことやより強く考えた視点、よりよい方策は何かなどを明らかにして、近代国家を目指した日本の歩みの評価について、最終的な自分の考えをまとめましょう。</p> | <p>◆先に示された主張に対してなぜ反論するのか、根拠を示した反論になるよう、問いかけたりまとめたりする。</p> <p>●反対意見を述べ合うだけでなく、よりよい方法はなかったかという視点でも考えるように声掛けをすることで、実践的判断ができるようにする。</p> <p>●討論を通じてどう考えたか、それぞれの考えがどう変わったか、よりよい方法は考えられるか、という視点から最後の意見をまとめるように声掛けをする。</p> |
| <p>話し合いを通じて戦争により亡くなった人や植民地化したことで苦しんだ人もいるが、日本を近代国家にすることができたということは成果だと考えるようになった。しかし今にも残る問題も多く出てしまったため、評価は難しい。外国ともっと有効的な話し合いができればと思う。</p> | <p>明治時代の日本が外国に侵略されないように富国強兵や殖産興業に力を入れたことが実を結んだのだと思う。これが一番の方法とは言えないが、この時代、世界に後れを取っていた日本は、先を進んでいた国のようになるためにはその真似をしていく必要がある、この取組は評価できる。</p> | <p>【思考・判断・表現②】</p> <p>日本の国際的な地位を向上させた政策等が評価できるか、自分の考えをまとめ表現している。</p> <p>(ノートの記述)</p> |

8 板書計画



子どもたちのほぼ全員が「評価できる」を選択した際は、「評価できる」を3段階に分けます。
「少し評価できる」「ほぼ評価できる」「とても評価できる」の三段階です。



議論の視点としては同じように展開しますが、一部変更します。

- ①「評価できない」の立場の立論
 - ②「評価できる」の立場の立論（→「少し」「ほぼ」「とても」の順で時間をきって）
 - ③「評価できない」の反論
 - ④「少し評価できる」の反論
 - ⑤「ほぼ評価できる」の反論
 - ⑥「とても評価できる」の反論
- となります。

同じ評価できるでもなぜ度合いが違うのか、という視点で議論を行います。見方や捉え方の違いがはっきり出てくることで、価値観の違いや考え方に深まりが出てきます。